

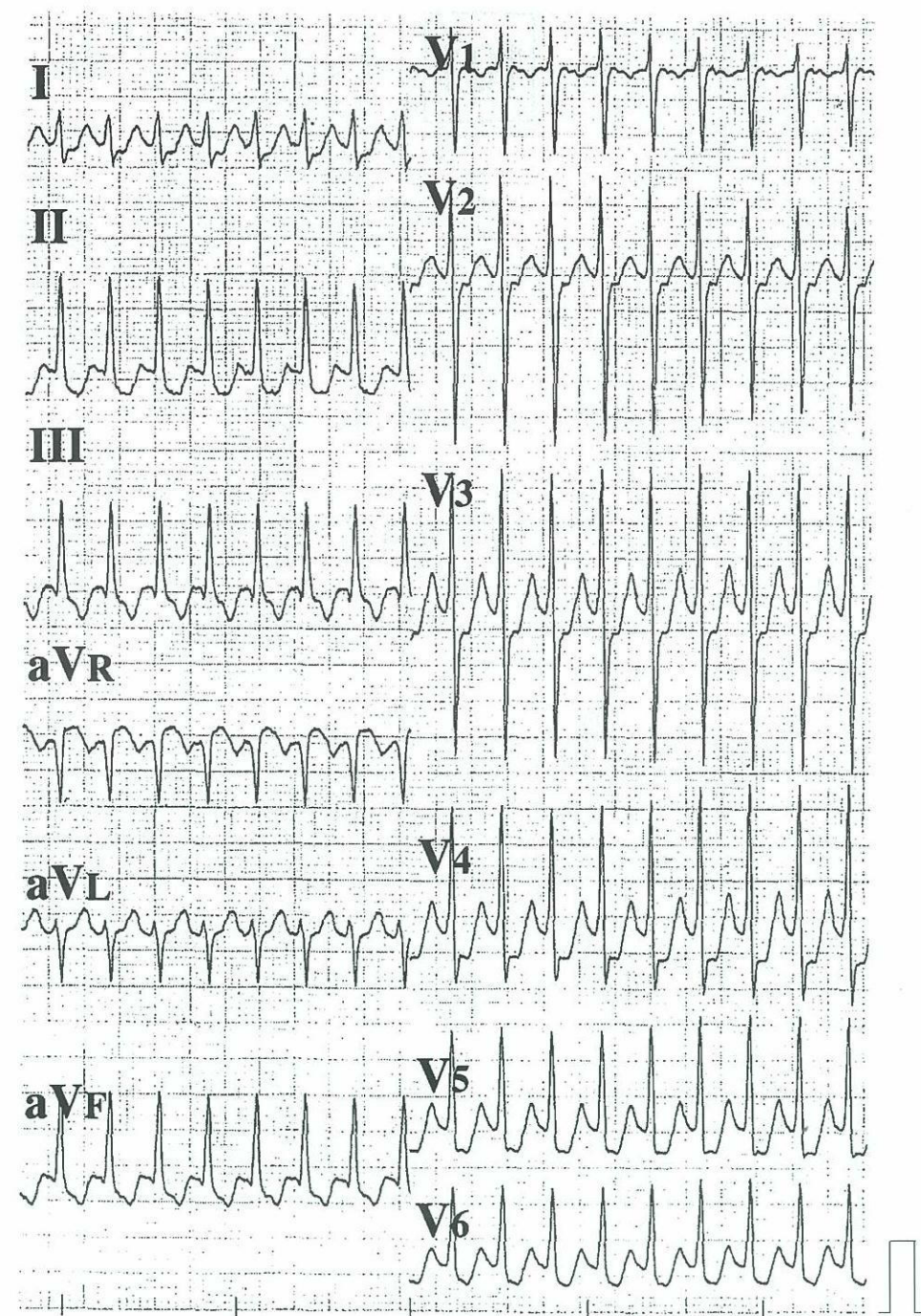
101

D

別冊

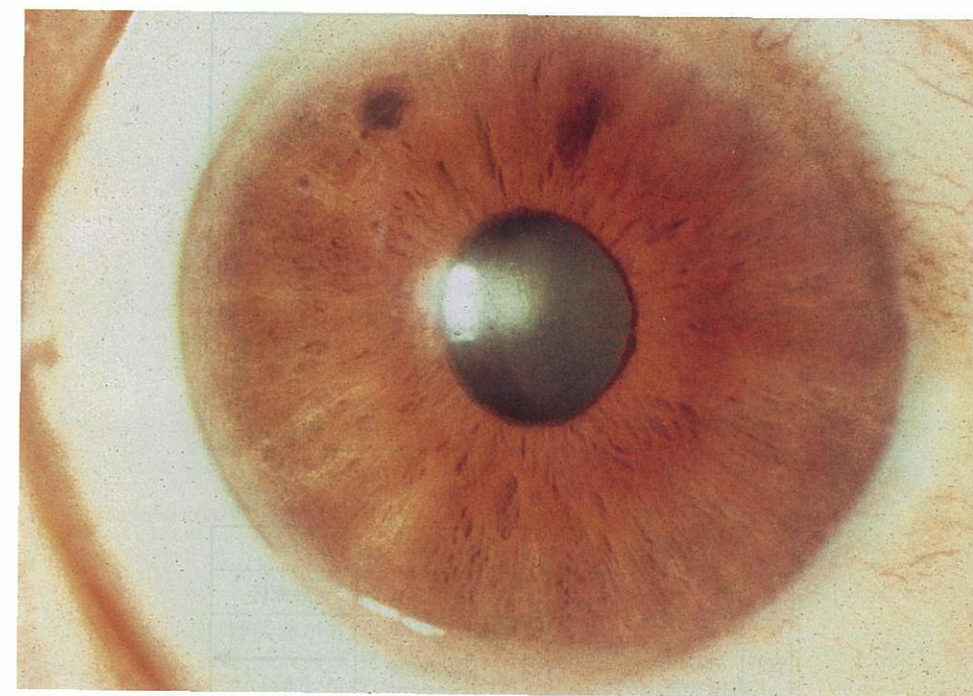
No. 1

(D 問題18)



No. 2

(D 問題24)



①

〇〇〇〇

患者●●太郎殿に対しての下記手術、麻酔の必要性、危険性、及び合併症について、次のように〇〇しました。
手術の名称 直腸前方切除術
説明の内容
(中略)



医師 ●●次郎

〇〇〇〇

私は、表記の説明を受け、手術・検査・麻酔の実施及びその実施中において必要があった場合その他の処理等についても〇〇しました。
平成 19 年 1 月 9 日

患者氏名 ●●太郎

〇〇〇〇〇〇〇〇

②

	前日	当日	
		治療前	治療後
安静	入院するまでと同じ	ベッド上で安静 	
食事	夕まで普通食です	飲んだり食べたりできません	
排出	自由	自由	ポータブルトイレ
清潔	入浴できます 	入浴できません 	
観察	体温 	体温・血圧	体温・血圧
点滴	ありません	朝から 4 本	

③

〇〇〇〇〇〇〇〇

下記の通り、〇〇〇〇の提供を受けたいので申請します。

提供を受けたい内容

1. 産婦人科 平成 年 月 日～平成 年 月 日

2. ☐ 診療録(カルテ) ☐ 看護記録☐ 処方箋 ☐ 検査記録☐ X線写真 ☐ 他 ()

(必要な項目の□にチェックしてください)

3. 申請理由 次回妊娠の参考にしたい。

平成 19 年 2 月 9 日

患者氏名 ●●花子

〇〇〇〇〇〇〇〇

A 病院 外科 ●●三郎 先生侍史

ご紹介ありがとうございました。

(患者) ●●太郎 殿 (54歳、男性)につきまして、1月31日に面談させていただきました。

④

概要としましては、「1. ●●太郎さんの提示されている診断や治療方針は、現在の医療水準からみて妥当なもので、他のオプションは見いだしにくい。2. ですから、できるだけ早いタイミングで手術の決心をされる方がよいのではないのでしょうか」と、ご本人とご家族(奥さま)にお話しましたので、ご報告申し上げます。

B 病院 ●●次郎

〇〇〇〇〇〇〇〇

発生日:2006年5月28日(日)01:00

[〇〇〇〇の内容]

呼吸器が外れ、SpO₂が低下した。

[〇〇〇〇の概要]

20分前に気管内吸引を施行し、その後詰め所で業務を行っていた。呼吸器のアラームが鳴っているのに気づいたが、訪室が遅れた。訪室すると気管カニューレと呼吸器の接続部が外れていた。一時SpO₂が57%まで低下したが徐々に改善した。

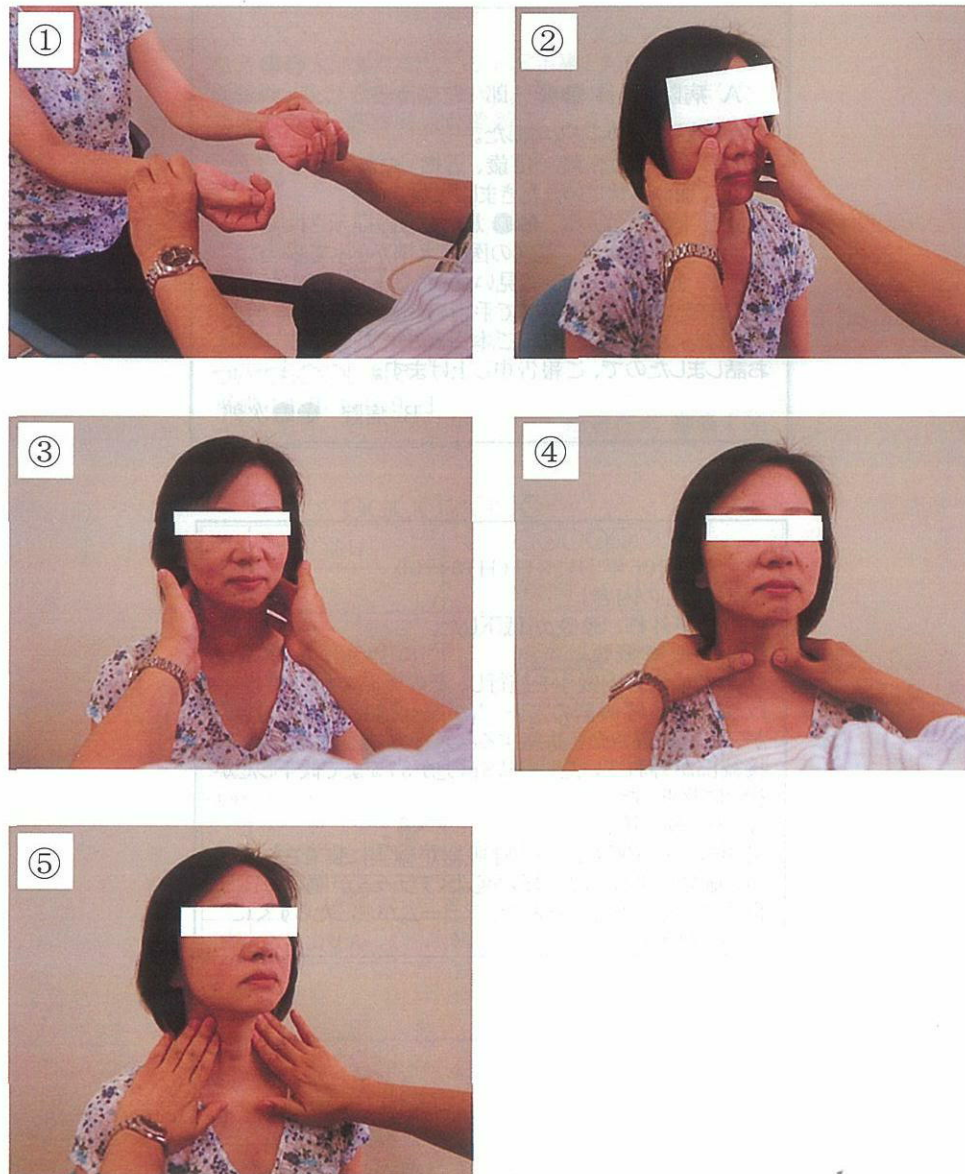
[原因と改善策]

吸引後や退室時には必ず呼吸器が確実に装着されているかの確認をする。また普段からよくアラームが鳴り、音に慣れてしまい訪室が遅れた。アラームが鳴ったらすぐに訪室し対応する。

⑤

No. 4

(D 問題32)



No. 5

(D 問題39)

